

# はたちの夢

成人代表

**坂本** さかもと 大星 たいせい さん

くされました。

高校入学後、徐々に新型コロナウイルスが



本日は、私達のために盛大な式典を催していただきありがとうございます。

二十歳を迎えるにあたり、これまで支えてくれた家族、友達や先生方、関わって頂いた全ての方々に深く感謝いたします。

私達の学年は、今までの20年間でたくさん

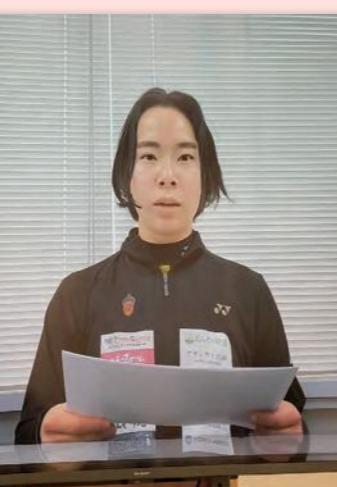
の災害を乗り越えてきました。

2011年には東日本大震災を経験。幼稚園児だった私達は、広野町を離れ、皆それぞれの避難先で生活をしていました。町の復興が進み、徐々に生活の拠点を町内に移し、学校も広野町へ戻り、本来の場所での生活が落ち着き始めた矢先、2020年に新型コロナウイルスの蔓延で環境が一変しました。

学校へは行けず、部活動も出来ない日々が続き、学校再開後も楽しみにしていた修学旅行も規模を縮小し、日帰りの県内旅行になりました。仲間との切磋琢磨した部活動においても最後の中体連大会でしたが中止を余儀な

いですが、伝統的工法や近代技術など色々な建設の基本を用いた作業方法を実習等により学んでいます。また、これからは多くの資格取得にも挑戦し、自身の能力向上にも繋げ、様々な技術・経験を積み、社会に踏み出した

私は現在、広島県北広島町で仕事を通じて責任を持ち、次の世代につながるまちづくりに関わり続けること」です。



成人代表 坂本 さかもと 朱羽 すうよう さん

私の二十歳の夢は、「この地域の一員として責任を持ち、次の世代につながるまちづくりに関わり続けること」です。

私は現在、広島県北広島町で仕事を通じて地域活性化について取り組んでいます。高齢社会が進む中で、日々の関わりを通じて感じるのは、人と人との繋がりの大切さです。

高齢者の方々のこれまでの経験や知恵、そして地域への深い愛情は、次の世代へと受け継いでいくべき大切なものだと感じています。世代は違っても、互いに関わり合はります。ですが、私が出来る事を一つ一つ積み重ねていきたいと考えています。微力ではありますが、両親や兄妹、みんなのおかげで生きて来ました。ありがとうございます。現役生活最後まで応援お願いします。

高齢者の方々のこれまでの経験や知恵、そして地域への深い愛情は、次の世代へと受け継いでいくべき大切なものだと感じています。世代は違っても、互いに関わり合はります。ですが、両親や兄妹、みんなのおかげで生きて来ました。ありがとうございます。現役生活最後まで応援お願いします。

私たちには今日、二十歳という人生の大きな節目を迎え、大学や専門学校で学ぶ者、社会に出て働く者など、進む道は様々です。それぞれが悩み、迷いながらも自分の選んだ場所で精一杯前を向いて歩んでいます。

力いたしましたが、本日の式典にご尽力いただきました関係者の皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げまして、新成人代表の挨拶といたします。

